



世界に希望を生み出そう



美馬ロータリークラブ

国際ロータリー2670地区 例会場 森友

出席報告

会員数	会場出席	ZOOM	欠席	メーカーアップ	修正合計	出席率
27	18	0	9	0	18	66.7%

2023-2024年度 第44回 例会プログラム

開会点鐘 19時 四つのテスト／国歌斉唱／奉仕の理想

会長の時間／幹事報告／委員会報告／卓話／スマイルボックス発表

会長の時間



皆さんこんばんは。この度は大変ご迷惑をかけてしまいました。今では体調も良くなり月一回病院に行けばよいほどに回復しました。昔なら体にメスを入れられ、何か月も入院していたのかもしれませんが。全く医学の進歩には驚くばかりです。

ところで皆さん【伝言ゲーム】ってご存知だと思いますが、あるところで私が病気で治療しているという話が、人伝いにいつの間にか「重田はあと余命1年らしい」という話になっていたというのです。そこには私を治療して下さった先生もいたはずなのに…

さて私の残りの任期もわずか何って来ましたが有終の美を飾るべく頑張っていきたいと思います。

幹事報告

到着週報 阿波池田RC、鴨島RC、脇町RC

- ・ロータリーの友が届いています。
- ・今日は理事会を開催します。

委員会報告

特にありません

卓話

山内浩司会員：



私は藍染を業としていますが、今日はその染める素材についてお話をしたいと思います。コロナ禍も明けて、会社の業績も明るい兆しが見えてきましたが、今ひとつエンジンがかかりません。

その理由の一つに素材の高騰が挙げられます。安いうちにと大量に購入していますが、それを切らしたときがとても不安です。藍染の素材はシルクが一番上等ですが、対外国人にはオーガニック Cotton の受けがよいのです。

ところでオーガニック Cotton って何のことか、どんな Cotton なのかわかりますか？実は特別な成分はなく、科学的には普通の木綿と何ら変わりはないのです。違いは何なのかといえば、木綿の収穫時には木綿を枯らさなければいけないのですが、それには悪名高き枯葉剤を使用して枯らしたうえで収穫をしていたのです。それをやらないのをオーガニック Cotton としているのです。なんだかオーガニックと聞けば我々体に良いというイメージがありますが、使用者にとって木綿が体に良いのは当たり前、生産者にとって体に良いということであり【体に良い】をすり替えているのです。なんだか釈然としませんが、いいことには違いないと納得しています。

最近布ばかりではなく革を藍で染めることにチャレンジしています。ただこれは新しい試みではなく、昔武具の材料である革を藍で染めていました。その中でも一番上等なのがキョンの革なのです。戦国時代は中国から輸入したキョンの革が最高級品だったそうです。その後日本は鎖国し、最高の素材が手に入らなくなったのでシカの革を使用していたようです。現在はニュージーランドのシカの革を使用しています。

時間が余りましたので藍に関するこぼれ話を一つ、江戸時代に阿波藩は鉄砲を二千丁保有していたそうです。四国の他の藩の保有数は数百丁程度で、阿波藩は大藩とはいえ破格の数でした。なぜ他の藩は少ないかといえば、当時火薬は貴重品でした。原料となる硝石が日本では産出せず、最も需要のあった戦国時代は中国から輸入していたそうです。それがこれまた鎖国により手に入らなくなり、大量の鉄砲を持っていても不合理だったのです。阿波藩が大量の鉄砲を保有できた理由は、当時藍は阿波藩の専売品であり、藍を製造する藍蔵からその過程で硝石が副産物としてとれ、保有する鉄砲に必要な火薬が生産できたからなのです。…そんな話を観光客相手に話をして場を持たせています。

スマイルボックスの発表

田村光男会員：誕生日のお祝いありがとうございました。

広川公利会員：日曜日美馬RCゴルフコンペで一位？になりました。

松浦美紀子会員：大手と大型契約を締結しました。またそれに伴い若い女性2名雇用しました。

次回例会

6月11日19時～

場所 森友

※出欠連絡は前日までに幹事までご連絡ください。